～ボランティア体験から～

これじゃ通れない！ 駅南口は自転車だらけ

市内のボランティア活動の拠点となっている市ボランティアセンターでは、夏休みボランティア体験や各種講座の中で"街の点検"を実施しています。これは、目の不自由な人や、車いすを利用する人にとって不便な場所はないかと、参加者が目隠しをしたり、車いすに乗って実際に体験するもの。その報告書の中から問題として挙げられた新潟駅南口について紹介します。

ちょっとした配慮で優しいまちに

最も多かったのは「新潟駅南口は障害物だらけ」の声。例えば、点字ブロックを遮断するかのように置かれている自転車＝**写真1**＝。これでは通行の妨げになるばかり、転倒してけがの原因にもなりかねません。さらに、車いす専用エレベーターの出入口にぴったりと並べられている自転車＝**写真2**＝。今回も車いすで新潟駅万代口から南口に渡ろうと、エレベーターを使用したところ通路を通ることができずに、いったん引き返し、数人で車いすを持ち上げて階段を降りたとのことです。

報告書には「これでは列車に遅れたり、緊急を要する場合に間に合わないのでは。一度でもこうした体験をしてみれば障害者の皆さんの気持が分かると思います。ちょっとした配慮で優しいまちになるのでは」などの感想が寄せられていました。

写真1　点字ブロックを遮断する自転車

写真2　車いす専用エレベーター出入口前

より良い生活環境に 浄化槽の適正管理を

皆さんの家などに設置されている浄化槽は、微生物の働きによって家庭から出る汚水を処理しています。しかし、日ごろの使い方や維持管理が適切でないと、側溝や排水路に汚水や汚物が流れ出し、悪臭などを発生させるだけでなく、河川や海を汚します。住み良い生活環境をつくるため、浄化槽の適正管理をお願いします。

また、年々公共下水道の処理開始地域の整備が進んでいますが、下水道に接続するまでは、今まで通りの維持管理が必要です。

◆保守点検　汚水が正しく処理されるように微生物の管理や槽内の装置・付属機器の点検は保守点検業者に委託するなど、定期的に実施してください。

※浄化槽から悪臭の発生や汚物の流出がある時は、委託している点検業者から処置してもらってください。

◆清掃　保守点検結果に基づいて委託業者に相談し定期的に実施してください。

◆正しい使い方

・トイレットペーパー以外は流さない。

・便器の掃除は薬品類を使わない。

・水はきちんと流す。

◆水質検査

〈最初の検査〉

・浄化槽法第七条検査　浄化槽を新たに設置した時は、設置状況・水質などに関する検査を受けてください。

〈毎年の検査〉

・浄化槽法第十一条検査　大型の浄化槽（二十一人槽以上）は、年に一回維持管理状況および水質についての検査を受けてください。

・放流水検査　一般家庭などの小型の浄化槽（二十人槽以下）は、年に一回浄化槽からの放水検査を受けてください。

〈申し込み方法〉

次の検査機関に直接または保守点検委託業者を通じて申し込みをしてください。

東新潟…㈱新潟県環境分析センター（☎284-1650）

西新潟…㈱新潟県保健衛生センター（☎267-8191）

問い合わせ　清掃課（内線2756番）へ

水俣病総合対策 健康診査を実施

水俣病の発生した阿賀野川流域では、当時、川魚を食べメチル水銀を摂取した可能性があり、健康に不安を感じている人がいると考えられます。こうした皆さんに自分の健康管理をしていただくために、医療機関で健康診査を行う水俣病総合対策健康管理事業を本年度も実施しています（これは水俣病の検査をするものではありません）。

この健康診査を受けるためには、申込書などを市を経由して県に提出する必要があります。詳しくは保健衛生課へどうぞ。

問い合わせ　保健衛生課（☎内線2703番）へ

麻薬・覚せい剤 薬物の乱用はやめよう

シンナー、覚せい剤、大麻、コカインなどの中毒性薬物の乱用は、個人の健康を害するだけでなく各種の犯罪を誘発します。市・県などでは、薬物乱用がもたらす影響を知ってもらうことで乱用を根絶しようと、十一月三十日まで「麻薬・覚せい剤禍撲滅運動」を実施しています。

薬物や中毒などでお悩みの人には、薬物からくる弊害や中毒者の治療についての相談・質問を東・西保健所で受け付けています。もちろん、秘密は固く守られますので、一人で悩まずぜひご相談ください。

問い合わせ　東・西保健所へ

10月8日 市民健康まつり

市では、健康維持や体力づくりの大切さを知ってもらおうと「市民健康まつり」を十月八日に古町モールで開催します。

日時　十月八日午前十一時～午後四時

会場　古町モール七

相談コーナー　医師や保健婦などによる健康・歯科・栄養・運動の相談

体験コーナー　体力診断、リハビリ、アルコール体質判定、お口の探検、ほか

測定コーナー　血圧測定、体脂肪測定、骨密度測定、先着五十人）

健康ステージ　ぬいぐるみとジャンケン、健康早押しクイズ、ほか

※このほか、料理の展示や輪投げコーナー、アイバンク・腎バンクの登録キャンペーンなどを行います。

問い合わせ　保健衛生課（☎内線2705番）へ

北地区公民館

申し込み　同館（☎259-7330）へ

※印は当日直接会場へ

内容	日時	定員	参加費
国際理解講座～世界とつながる情報	10／11～12／13の水曜日午前10時～正午（全6回）	先着30人	1,000円
福祉制度を知る集い	10／11～11／22の毎週水曜日午前10時～正午（全6回）	先着20人	—
経登山開座（男性専科）	10／9・15・29、11／12・14	—	—
津軽三味線コンサート	10／8午前10時～正午	先着150人	—
良寛講座	10／11～11／1毎週水曜日午後7時～8時半	先着30人	—
講演・阿賀北の変遷と歴史（希望者のみ阿賀野川ライン・名所めぐり）	10／13午後7時から（名所めぐりは10／22午前7時半出発）	先着30人（名所めぐりは25人）	（名所めぐりは3,000円）
※北地区芸能発表会（伝統芸能・民謡・民舞）	10／8午後1時から	先着100人	—

日本赤十字社県支部

会場・申し込み　同支部（関屋下川原町1☎231-3121）

㊀一般家庭看護法講習会

日時　10月12・13・26・27日午前9時半～午後3時半（4回コース）

内容　寝具と体の移動、食事と薬、ほか

定員　成人先着30人　**参加費**　300円

㊁救急法講習会

日時　10月16日～11月16日毎週月・木曜日午後6時半～8時45分、10月21・22日午前9時～午後5時（全12回）

対象　16歳以上先着30人

参加費　2,000円

地域精神保健講座

日時　10月4日午後1時半～4時半

会場　坂井輪地区公民館

内容　地域生活について

定員　先着80人

申し込み　援護寮恵松園（☎270-3355）へ

親子で楽しむネイチャーゲーム大会

日時　10月15日午前10時～午後零時半

会場　寺尾中央公園　**対象**　親子100人

参加費　高校生以上300円、中学生以下200円

申し込み　往復はがきに参加者全員の住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、星律子さん（小針6-4-10☎267-8662）へ

がんを予防する楽しい料理講習会

内容　管理栄養士の話、調理実習、ほか

定員　先着各30人　**参加費**　300円

持ち物　エプロン、三角布

月日	会場	時間	申し込み
10・13	西保健所	午前10時～午後零時半	電話で西保健所へ
10・18	坂井輪コミュニティセンター		
10・30	坂井輪地区公民館		
11・22	北部総合コミュニティセンター		

コレステロールと上手につきあうために

高脂血症予防教室

日時　10月16・23日午前9時半～午後零時半　**会場**　坂井輪地区保健センター

内容　医師の話と調理実習、ほか

定員　先着30人　**参加費**　300円

申し込み　電話で会場へ

高齢化社会を考える集い

日時　11月7日午後1時半～4時半

会場　市民プラザ

内容　「生き生き生活をつくる」さくら苑苑長・桜井里二さん、介護劇、ほか

定員　400人（応募多数の場合抽選）

申し込み　10月27日（必着）までにはがきに住所、氏名、年齢、電話番号を記入し市社会福祉協議会（八千代1-5-14☎243-4366）へ※はがき1枚に2人まで

すこやか高年食事講習会

日時・会場　①10月12日、11月7日…坂井輪地区公民館②10月17・31日…西保健所③11月10・17日…西地区公民館

時間　午前9時半～午後2時

内容　若さを保つための食事の話、調理実習、レクリエーション、個人相談

持ち物　エプロン、三角布　**参加費**　600円

定員　先着各30人

申し込み　電話で西保健所へ

子どもの食事講習会

内容　よい食習慣とバランスのとれた食事づくりの実習　**参加費**　300円

対象　1～3歳児を持つ母親・保育者

持ち物　母子健康手帳、エプロン、三角布

申し込み　電話で各会場へ

会場	月日	テーマ	定員	時間
東保健所	10・18	上手にかめる子に育てましょう	先着30人	午前10時～午後零時半
西保健所	10・20	子どもが喜ぶ魚料理～小魚・海藻を取り入れて～	先着25人	午前9時半～正午

家族の集い

痴ほうを理解し共に暮らすために

日時　10月13日午後1時半～3時半

会場　市社会福祉センター（八千代1）

内容　「ストレスを発散しよう」レクリエーションコーディネーター・池良弘さん、話し合い

申し込み　電話で東・西保健所へ

健康相談

基本健康診査の受診記録票、健康手帳のある人はお持ちください

地区	月日	会場	時間
大形	10・4	※大形連絡所	午前10時～11時 午後1時半～3時
沼垂	10・6	※東保健所	
内野	10・5	○※西地区保健センター	午後1時半～3時
坂井輪	10・5	※有明福祉会館	午前10時～正午 午後1時～3時

○印は医師、※印は栄養士による相談あり

おなかにいい話

大腸がん予防教室

内容　大腸がんについて、食物繊維と低脂肪の食事による予防法

講師　県立がんセンター新潟病院医師・斉藤征史さん、ほか

定員　先着各40人

会場	月日	時間	申込先・問い合わせ
10・19	万代市民会館	午後1時20分～4時	電話で東保健所へ
10・26	北地区保健センター		電話で会場へ

歯科相談

日時　10月17日午後1時半～3時

会場　坂井輪地区保健センター

内容　口腔内全般の相談、歯科検診、ほか

申し込み　電話で会場へ（予約制）